



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 エルナー株式会社

コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営企画部長 (氏名) 安藤 正直

TEL 045-470-7252

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	15,163	4.5	493	4.0	128	△14.3	218	—
23年12月期第2四半期	14,505	2.0	474	—	150	—	△13	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 182百万円 (—%) 23年12月期第2四半期 △30百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	5.24	3.85
23年12月期第2四半期	△0.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	26,643	3,923	14.5
23年12月期	25,371	3,739	14.3

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 3,875百万円 23年12月期 3,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	—	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。

なお、当社が発行する種類株式の配当の状況につきましても、前連結会計年度、当連結会計年度(予想)とも無配であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,600	1.0	1,430	13.4	840	41.2	740	63.9	17.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	41,611,458 株	23年12月期	41,611,458 株
24年12月期2Q	20,070 株	23年12月期	19,380 株
24年12月期2Q	41,591,937 株	23年12月期2Q	41,592,233 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年6月30日)のわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、欧州債務問題に起因する金融不安の再燃や円高の長期化など、不透明な状況は続いております。

当社グループの主要市場である電子機器分野におきましては、自動車関連の需要が堅調に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高151億6千3百万円(前年同四半期比4.5%増)、連結営業利益4億9千3百万円(前年同四半期比4.0%増)、連結経常利益1億2千8百万円(前年同四半期比14.3%減)、連結四半期純利益2億1千8百万円(前年同四半期は連結四半期純損失1千3百万円)となりました。

(セグメントの業績)

コンデンサ事業におきましては、前年同期より円高で推移したものの欧州車載関連の売上が引き続き拡大していることや工場の生産性向上などに努めた結果、連結売上高45億6千4百万円(前年同四半期比7.6%増)、連結営業利益3億7百万円(前年同四半期比91.5%増)となりました。

プリント回路事業におきましては、自動車関連の売上が拡大いたしました。製品価格の低下や海外工場の生産性向上が予定よりも遅れたこと等により、連結売上高105億9千8百万円(前年同四半期比3.3%増)、連結営業利益1億8千5百万円(前年同四半期比40.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ流動資産が15億3千2百万円増加し、固定資産が2億6千万円減少した結果、266億4千3百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加13億6千万円、受取手形及び売掛金の増加2億5千3百万円および有形固定資産の減少2億8千4百万円によるものであります。

[負債及び純資産]

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ流動負債が15億6百万円減少し、固定負債が25億9千5百万円増加した結果、227億2千万円となりました。

この主な要因は、借入金の減少6億6千5百万円、社債の増加16億1千7百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ1億8千3百万円増加し、39億2千3百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末の14.3%から14.5%に増加しております。

[キャッシュ・フロー]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ13億6千万円増加し、27億7千9百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、11億7百万円(前年同四半期は2千6百万円の収入)となりました。この主な要因は、減価償却費が8億9千8百万円あり、たな卸資産が1億6千3百万円減少したことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、6億2千4百万円(前年同四半期は7億4百万円の支出)となりました。この主な要因は、固定資産の取得による支出6億2千2百万円であります。

財務活動の結果得られた資金は、8億6千万円(前年同四半期は13億9千8百万円の収入)となりました。この主な要因は、社債の発行による収入であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期業績予想につきましては、現時点において平成24年2月14日の公表数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,869	3,229
受取手形及び売掛金	6,793	7,046
商品及び製品	2,373	2,354
仕掛品	1,359	1,318
原材料及び貯蔵品	1,662	1,600
その他	448	492
貸倒引当金	△51	△54
流動資産合計	14,454	15,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,759	3,638
機械装置及び運搬具(純額)	3,475	3,512
土地	2,419	2,422
建設仮勘定	269	86
その他(純額)	461	443
有形固定資産合計	10,386	10,102
無形固定資産		
のれん	47	40
その他	122	128
無形固定資産合計	170	168
投資その他の資産		
投資有価証券	134	140
その他	2,026	2,045
貸倒引当金	△1,801	△1,801
投資その他の資産合計	359	385
固定資産合計	10,916	10,655
資産合計	25,371	26,643

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,431	5,450
短期借入金	5,580	3,156
1年内返済予定の長期借入金	4,259	4,373
1年内償還予定の社債	300	849
未払法人税等	71	121
その他	1,251	1,435
流動負債合計	16,894	15,388
固定負債		
社債	150	1,217
長期借入金	2,447	4,091
再評価に係る繰延税金負債	213	213
退職給付引当金	1,685	1,671
その他	241	139
固定負債合計	4,737	7,332
負債合計	21,631	22,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,508	3,508
資本剰余金	496	496
利益剰余金	40	258
自己株式	△4	△4
株主資本合計	4,041	4,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25	△19
土地再評価差額金	395	395
為替換算調整勘定	△784	△759
その他の包括利益累計額合計	△413	△383
新株予約権	—	1
少数株主持分	112	45
純資産合計	3,739	3,923
負債純資産合計	25,371	26,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	14,505	15,163
売上原価	12,540	13,184
売上総利益	1,964	1,979
販売費及び一般管理費	1,489	1,485
営業利益	474	493
営業外収益		
受取利息	1	1
その他	19	22
営業外収益合計	20	23
営業外費用		
支払利息	209	223
為替差損	36	18
その他	99	145
営業外費用合計	345	388
経常利益	150	128
特別利益		
固定資産処分益	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
災害による損失	55	—
固定資産処分損	0	0
投資有価証券評価損	57	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	68	—
特別損失合計	181	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△30	128
法人税、住民税及び事業税	31	94
法人税等調整額	△8	△112
法人税等合計	23	△18
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△54	147
少数株主損失(△)	△40	△70
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13	218

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△54	147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	5
為替換算調整勘定	26	28
その他の包括利益合計	24	34
四半期包括利益	△30	182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8	248
少数株主に係る四半期包括利益	△38	△66

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△30	128
減価償却費	893	898
のれん償却額	7	7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	3
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16	△14
受取利息及び受取配当金	△4	△3
支払利息	209	223
為替差損益(△は益)	25	61
固定資産除売却損益(△は益)	0	△2
投資有価証券評価損益(△は益)	57	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	68	—
売上債権の増減額(△は増加)	△228	△198
たな卸資産の増減額(△は増加)	△539	163
仕入債務の増減額(△は減少)	△405	△18
その他	198	117
小計	272	1,369
利息及び配当金の受取額	4	3
利息の支払額	△223	△226
法人税等の支払額	△26	△39
営業活動によるキャッシュ・フロー	26	1,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△33	△2
固定資産の取得による支出	△672	△622
固定資産の売却による収入	—	3
その他	1	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△704	△624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,031	△2,475
長期借入れによる収入	2,000	4,477
長期借入金の返済による支出	△2,471	△2,725
社債の発行による収入	—	1,829
社債の償還による支出	△150	△232
その他	△11	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,398	860
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	723	1,360
現金及び現金同等物の期首残高	1,388	1,419
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,111	2,779

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I. 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	4,242	10,262	14,505	—	14,505
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,242	10,262	14,505	—	14,505
セグメント利益	160	314	474	—	474

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	4,564	10,598	15,163	—	15,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,564	10,598	15,163	—	15,163
セグメント利益	307	185	493	—	493

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。